

Leather Glove Maintenance

レザーグローブのお手入れ

オートバイを扱ううえで手は頻繁に動作があり、汗もかきやすい箇所です。レザーグローブは水分を残したままにすると劣化が進行しますので、適切なケアを行うことで長く快適にお使いいただけます。

【日常の取り扱いについて】

●2〜3か月に1度程度、定期的に保革成分入りのオイルやクリームを塗りこみます。グローブを手にはめてから少量のオイルをとりできるだけ薄く塗り広げて、ハンドクリームや石鹸で手洗いをするように揉みこんでいき、乾拭きをしてください。

●雨天走行で使用した時には、乾いたタオルで軽く叩くようにして拭き取ります。水分が多く残っていても絞ることはお止めください。絞ることで革の繊維が壊れてしまい、しなやかさが失われます。

●保管場所は高温多湿を避け、風通しのいいところが適切です。ヘルメットの中やシート下に保管しますと、湿気がたまりやすくカビの原因となります。

オリジナルカーボンプロテクター採用 レーシンググローブゆずりの 安全性と操作性を誇るレザーグローブ

ハイプロテクション レザー グローブ

KNOX社製SPS(Scaphoid Protection System)が、路面衝突時に受ける手首から肩にかけての衝撃を緩和。外縫い方式を採用したことで、グリップやレバーとの一体感を高めています。TAICHIストリートグローブのハイエンドモデルです。(RST422 HIGH PROTECTION LEATHER GLOVE)



グローブは 思い切って洗おう

オフシーズンなどに水洗いしていただくことをおすすめします。手は発汗量が多く、革が吸い込む汗の量もウェアとは比較になりません。汗の吸収と乾燥を繰り返していくうちに革の油分がなくなり、雑菌も作用して組織が硬く変質し、破れやすい状態になってしまいます。皮革製品に水分は大敵ですが、洗い方を誤らなければ、問題なく誰が行えるものです。

【洗い方について】

●洗濯は中性の液体タイプか、保革成分が入っている革用洗剤を使用してください。30℃位のお湯をご用意いただき、手で軽く押し洗いをしてください。強く擦ったりしてはいけません。

●よくすすいだ後は、革が吸い込んだ水分を手で押し出した後、残りをタオル等で吸収します。ムラ無く、均一に水分を拭き取ります。シミは水分によって革の染料が表面に移って発生するので、水分をどれだけ均一に吸い取るかがポイントです。

※使用するタオルにも染料が移染しますので、専用タオルをご用意ください。

●半乾きの状態でオイルやクリームを塗りこみ、日光があたり風通しのいい場所で乾かします。型崩れ防止のために手を入れた状態で塗り込んでいただくのがおすすめです。